株式会社ベーシック、エンドポイントセキュリティ対策ソリューション「インターネット無断接続防止ツール」のバージョンアップを発表、名称を『IPCC』に変更し、新たに管理サービスを開始。

報道機関各位
プレスリリース

2011年3月3日
株式会社ベーシック
==========
接続先限定ソリューション製品
インターネット無断接続防止ツール バージョンアップに関するお知らせ
～製品名称の変更と管理サービス開始～
http://www.basic.co.jp
==========

株式会社ベーシック（本社：東京都新宿区、代表取締役：奥田克彦、以下ベーシック）は、エンドポイントセキュリティ対策ソリューション「インターネット無断接続防止ツール（1.1.2版）」のメジャーバージョンアップを発表致します。これを機に、製品名称・サービス体系を一新し、変更させていただくことをここにお知らせ申し上げます。新しい製品名は「IP Connection Controller」（以下 IPCC）、位置付けはバージョン2.0.0版となります。

IPCCは、接続先限定ソリューションです。VPN経由で社内のイントラネットに接続、社外でも社内と同等のセキュリティポリシーの徹底が可能となっております。社外時でもクラウドサービスを安全にご利用いただけます。また、どの通信手段にも対応しております。

昨今、スマートフォンやタブレット端末のビジネス利用が増え、社外に持ち出す情報はモバイルPCに留まりません。今後は、スマートフォン向け、デスクトップPC向けに製品リリースを行い、情報機器の一括管理ソリューションとしての展開も視野に入れております。

■定価価格について
メジャーバージョンアップに伴い、価格設定を一部変更、追加致します。本日より、適用開始と致します。
□IPCC Client：1Clientあたり6,400円 または 月額利用350円
□IPCC Server：1,000,000円
□IPCC管理サービス：月額利用料500円
初期設定費、保守費別。詳細は、当社HPをご覧ください。

■ビジネス展開と販売目標について
IPCCは、セキュリティコスト削減に貢献致します。ベーシックはIPCCを皮切りに、プロダクト製品化へのラインナップ展開を予定、シリーズ製品を含め、初年度、200社との契約を目標と致します。

株式会社ベーシック 代表取締役社長 奥田克彦

IP化ブロードバンド化の進展に伴い、ICT（情報通信技術）が、自然な形で人々の生活や企業経済活動に溶け込んでいます。しかしながら、情報漏洩やコンピュータウイルスの蔓延など、セキュリティに関する問題も多発しており、安心してICTを利活用していく上で、情報セキュリティを確保することが必須条件であると認識しています。「IPCC」は、社外に持ち出すモバイルPCの通信も社内と同様のセキュリティ環境下で行えるソリューションです。このようにベーシックは、技術の蓄積を基本に、特化した技術サービスを提供しお客様の課題解決を推進していきます。

■株式会社ベーシックについて
ISV（独立系ソフトウェア会社）として制御・通信・組込分野からオープン系の金融・物流・基幹まで幅広い分野のシステム受託開発を主軸としており、また、お客様の多様化するニーズにあわせてソリューション・プロダクト販売を手掛けております。これまで培った技術の蓄積を基本に、特化した技術サービスを提供することで企業力の強化と共に、情報化社会への貢献と存在価値のある企業を目指しております。

【会社概要】
株式会社ベーシック
〒169-0075
東京都新宿区高田馬場1-30-4(30山京ビル)
TEL ： 03-3204-2241 （代） FAX ： 03-3204-8490
ホームページ：http://www.basic.co.jp

【本件に関するお問い合わせ先】
営業部門 担当者：川田
TEL： 03-3204-2417 E-mail： ipcc_inquiry@basic.co.jp

以 上

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com